

令和2年2月27日

本学の学生の皆様

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う海外渡航の留意事項について

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大が続いています。

中国国内での感染者は増加が緩やかになっていると報じられているものの、人の移動や集合への制限があるなか、依然として新たな感染者が報告されています。先週からは、中国以外の国々で感染の拡大が確認されており、中でも韓国、日本、イタリア、中東諸国が顕著です。渡航予定がある場合には、渡航情報・感染状況・各国政府の対応等の最新情報をご確認いただきますようお願いします。

※下記に例示するので、これ以外のものについても各自で情報収集に努めてください。

1. 本邦外務省の渡航情報

●【感染症危険情報】

中国における新型コロナウイルスの発生（一部地域の感染症危険レベルの引き上げ）
（2020年2月14日更新）

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo_2020T025.html#ad-imag（随時更新）

外務省の感染症危険情報発出地域（2月25日時点有効）

- ・レベル3 中国・湖北省全域
中国・浙江省温州市
- ・レベル2 上記以外の香港・マカオを含む中国（台湾は含まれません）

●【スポット情報】

韓国・大邱広域市及び慶尚北道の一部地域における新型コロナウイルス感染症例の急増
（2020年2月20日）

- ・レベル2 韓国・大邱広域市及び慶尚北道

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo_2020C029.html

2. 新型コロナウイルスの感染状況

香港 CHP（随時更新）

https://www.chp.gov.hk/files/pdf/statistics_of_the_cases_novel_coronavirus_infe

[ction_en.pdf](#)

3. 各国政府の対応

※下記については、随時情報が更新されますので、各自でご確認ください。

- 韓国政府 感染症に関する韓国国内の警戒レベルを4段階のうち最も高い「深刻」に引き上げ、対策を強化する方針を発表。
- 伊政府 感染者が多い北部ロンバルディア州とベネト州では、公共施設閉鎖や交通制限、接触者の監視と隔離、対象地域の住民には自宅待機をよびかけるなどの対応を実施。
- アメリカ 2月22日、アメリカ国務省は韓国と日本を対象に渡航情報を4段階あるうちで最も低い一般的な注意を呼びかける「レベル1」から、より注意を要する「レベル2」に1段階引き上げました。感染すると重症化しやすいとされる高齢者や持病のある人が韓国または日本に渡航する場合には不要不急の場合、渡航の延期を検討するよう呼びかけていると報道されています。
- タイ タイ保健省は、韓国と日本への渡航を延期するよう呼びかけ、日本から入国した人は14日間公共の場に行くのを自粛するよう要請すると報道されています。
- 台湾 台湾政府は新型肺炎対策室が22日に韓国と日本への渡航について3段階中一番下の「注意」から2番目の「警戒」へと引き上げを発表されています。
- イスラエル イスラエル政府は、24日以降過去14日間に韓国・日本に滞在した人は自国民を除き入国を禁止すると発表されています。
- その他 日本からの渡航者・日本人に対する各国・地域の入国制限措置及び入国後の行動制限については、下記の外務省HPを参照ください。

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

以上を受け、最新の情報収集に努め、渡航先の詳細を確認のうえで渡航をご判断くださいますようお願いいたします。